

21世紀東ユーラシアの地政学

滝田 賢治 編著

2012年3月30日発行

中央大学出版部発行

本体価格 3,600円(税別)

まえがき		
第1章	東ユーラシア国際関係と地政学—歴史的事例と現状分析—	滝田 賢治
第2章	多国間関係の中の中印関係—ユーラシアへのインプリケーション—	スワラン・シン (溜 和敏 訳)
第3章	中国と中央アジア—戦略の転換—	趙全勝 (杜崎群傑 訳)
第4章	中国沿岸都市ベルトと21世紀地政学の再検討	徐 勇 (張玉萍 訳)
第5章	討論:アジア地政学の課題と可能性	深町 英夫
第6章	東アジアにおける多国間主義とガバナンス	内田 孟男
第7章	東アジアの地域主義の進展と地域統合の課題	塩見 英治
第8章	タイとベトナムの直接投資・人材開発・貿易構造	高橋 由明
第9章	中央アジアの地政学と水資源問題	星野 智
第10章	ユーラシアと南コーカサスにおける地政学的諸論争の将来	サーティ・チャイジュ (今井宏平 訳)
第11章	日本政治外交への新しい視座:「近代国家」視点から「現生人類」視点へ—思考の枠組をとらえ直す—	斎藤 道彦
資料篇	≪資料1≫ 第23回中央大学学術シンポジウム(2010年12月3日)開催の趣旨, プログラム, 討論	
	≪資料2≫ 中韓関係の展望とインプリケーション	ハン・ヨンスプ